

No.2

領域：	ビジネス、グローバル		
テーマ：	会計情報を用いた企業分析		
担当者名：	伊藤 健顕		
開講時期：	前期：月曜 4・5・6 限	募集定員：	30 名
内容：	会計情報を活用した、財務会計の視点からの企業分析について学習します。基本的には経営学入門Ⅱの財務会計パートで学習したことの発展的な内容です。		
到達目標：	企業・ビジネスに興味を持てるようになること。 ある業界・企業を対象とした企業分析がスムーズに行えるようになること。		
講義方法：	講義も少し行いますが、基本的にはこちらが用意した題材についての個人ワークもしくはグループワークが中心です。成果物としてはレポートやプレゼンテーションでの発表を予定しています。また、実務家や研究者をゲストスピーカーとして招くこともあります。		
準備学習：	特になし。		
成績評価：	授業への積極参加，出席，提出物の質で判断。最終レポートを課す予定。		
欠席基準：	授業実施回数の 3 分の 1（端数は切り捨て）以上を欠席した場合は，単位を修得することができません。（「欠席」評価となります。）		
講義構成：	前半部分：日本語テキストを使った個人ワーク/グループワーク 後半部分：日本語/英語文献を使ったグループワーク		
履修条件：	特になし。		
推奨科目：	経営戦略の手法Ⅰ（伊藤）		
選考方法：	募集定員を超えた場合は抽選とします。		
備考：	<p>企業に興味のある学生を歓迎します。</p> <p>テキストは日本語だけではなく英語の文献も活用しますので，英語が苦手な人，不得意な人は覚悟をしてください。苦手でもチャレンジしたい，という人はもちろん大歓迎です。ただし，やる気の無い学生，単位が欲しいだけの人は歓迎しません。</p> <p>また「教えてもらうこと」が勉強することだと思っている人は即刻考えを改めてください。プロジェクトでは教えることは最小限にとどめ「自ら学ぶこと」を積極的に実践してもらいます。</p> <p>テキスト（予定）</p> <p>村上裕太郎『なぜ、会計嫌いのあいつが会社の数字に強くなった？』東洋経済新報社，2016年7月。</p>		
説明会：	何か質問がある場合は個別に対応します。		